7月園だより

２０１６年度　年主題〈『平和』をつくる〉

0･1･2歳児７月主題　「ふれて」

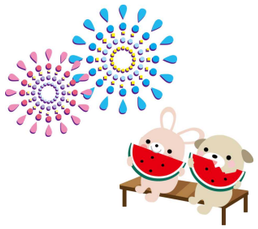
月のねがい

◎イエスさまを身近に感じる
◎動くことがうれしくなり満足して過ごす
◎土、砂、水にふれて遊ぶ
◎友だちや友だちのしていることに興味をもち
　真似て遊ぼうとする

3･4･5歳児７月主題　「探求」

月のねがい

◎神さまの創られた自然にふれ、親しむ
◎土、砂、水にふれ心と身体を解放させて遊ぶ
◎やりたいことや一緒にいたい人がはっきり
　してきて遊びが続くようになる
◎子どもの育ちを保護者と共にわかちあう



今月の聖句　あなたのみ言葉はわたしの足のともしび、わたしの道の光です。
詩篇119篇105節

人生の旅では綿密な案内が必要となります。幼子たちが社会人になるとき、多くの可能性を秘めた世界が広がっています。同様に、人生を狂わせる世界も待ち受けています。まるで道のない深山を旅するようなことに、度々出会うのです。

道に迷うとき、信頼できる案内が必要です。賢い人なら、信頼できる地図と、方角を確認するコンパスを用意することでしょう。そうすれば、自分の居場所の確認と、進む方向を確定することができます。冒頭の「あなたのみ言葉」とは聖書（バイブル）の言葉のことです。聖書は人生5000年の知恵と経験が書かれており、特に人生の道しるべとして古今東西の人々に重宝がられています。未知のことについて決断する時のすばらしいガイドとなります。種子島シオン学園が卒園の記念として聖書を贈るのも、園児の皆さんが成人して聖書に親しみ、人生の道しるべとしていただきたい願いと祈りがあるからにほかなりません。

前理事長　池田公栄

７月の行事予定

２日（土）	夏祭り・弁当日（2.3 号）
５日（火）	海遊び 2･3 歳児
６日（水）	海遊び 4･5 歳児・弁当日
７日（木）	七夕事業所訪問
９・10 日	お泊まり保育（年長児）
１２日（火）	７月誕生会
１３日（水）	市営プール遊び（年中長児）
１９日（火）	１学期終園式(1号:午前保育)

８月の行事予定

１日（月）	夏期保育 （稲刈り，ソーメン流し）
１９日（金）	夏期保育・８月誕生会
２０日（土）	夏期おやぢ保育

それぞれの気持ちを知る

急に日差しが強くなりました。いよいよ夏本番ですね！
新しいお友だちもずいぶん園生活に慣れ、登園するなり○○ちゃん、○○くん来た？と尋ね、気の合うお友だちと一緒に遊ぶ姿がよく見られるようになってきました。

もも組さんでは、おもちゃを「どうぞ」「ちょうだい」と少しずつやりとりが見られるようになってきました。まだまだ言葉で気持ちをうまく表現できず、相手に対して噛みつきや叩いこうとしたりすることも多いですが、他者に興味をもち始めているとても大切な時期になってきているのだと感じます。

友だちとの輪が広がる中で、大きいクラスの子どもたちも「○○ちゃんが仲間に入れてくれない！おもちゃを貸してくれない！」と怒って訴えてくることもしばしば…。そこで、「仲間に入れてもらえなくて嫌な気持ちになったんだね。○○ちゃんも一緒に遊びたかったんだね。」と声をかけると、うんうんと頷き、スーっと怒っていた気持ちが落ち着いて、次にどうしようか自分なりに考えていました。自分の思いを言葉で表現することは難しいことですが、自分の気持ちや相手の気持ちに気づけるように言葉で代弁して関わっていけたらと思います。

私事ですが、現在妊娠7か月に入りました。先日、礼拝の時間に「お腹に赤ちゃんがいるんだよ、ピクピク動くんだよ。」とお話しました。すると、「赤ちゃんいるんだよねぇ、動いてる？」「赤ちゃんもう生まれた？」と特に女の子は毎日のように話しかけてくれたり、お腹を優しくなでなでしてくれたりしています。毎日、優しい気持ちになります。みんなの優しい言葉、きっとお腹の中の赤ちゃんに届いていると思います。ありがとう。

一学期もあと残り少し、特に今月は行事盛りだくさん、みんなで楽しみましょうね！

大河

夏本番　暑さフルスロットルの予感

昨年の大雨からすると物足らないくらいの種子島ですが、九州地方では集中豪雨で各地で被害が出ているようです。先日出張で滞在していた長崎市で、急斜面に建つ家屋が倒壊している状況を目の当たりにしました。特に、地震の被害の大きかった熊本や大分の状況も気になるところです。視察報告によると、熊本のある幼稚園では、倒壊はしていないものの天井が落下し、ほとんどの什器や機器備品が倒れて損壊し、保育も全く再会できる状況ではありません。また、園庭に大きな亀裂が走り地盤がずれ、建て直しもままならない園もありました。過日皆様からご協力いただきました義捐金も、全国から集まったものと共に、復興資金として既に届けられたとのことです。改めて感謝申し上げます。一日も早い復興と子どもたちの笑顔が戻ってくるよう祈ります。

さて、例年これからの時期は、研修の季節でもあります。県の教職員研修大会、県教委研修、キリスト教保育研修、保育関連事業者の企画する実践研修、園長研修等々。経験年数や立場に分かれて、それぞれの職員が参加します。

県の幼稚園協会における熊毛地区の研究テーマは、「子どもと共に創り出す環境構成」になりました。教育及び保育は「環境を通して行うもの」として教育・保育要領に規定されています。環境を整えることこそ幼児教育・保育の基本であるわけです。こども園で構成する環境は、多岐にわたります。園舎、保育室、遊具、教具、園庭などの物的環境。子どもたちの探究心や情緒を育てる自然環境。そして、ありのままを受容し、信頼感を育む存在の人的環境。どれも子どもの育ちには大切で欠かせないものです。これらをバランスよく意図的に構成し、子どもたちが主体的に関わることが出来るよう創意工夫することが保育者の役割です。新制度二年目を迎え、更なる自己啓発や園内研修が求められます。姉妹園と相互に研究保育を実施し、意見交換や提案を重ねて学びを深めて参ります。

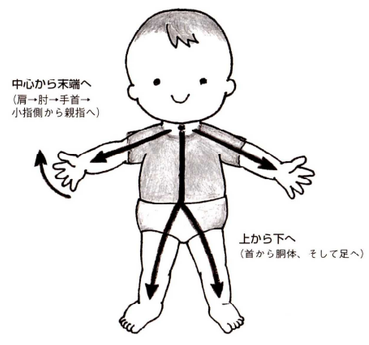
海や川、山や野原で走り回り、カニや小魚やカブトムシを追いかける。人生の基礎となるこの時期を、家族や友だちと種子島で過ごす子どもたち…なんて素晴らしい時間を与えられたことか。どうぞ宝物のような瞬間を皆さんで楽しんでください。

これを書いている今夜はめいろう恒例の夏祭りです。きっと子どもたちにとって忘れられない素晴らしい思い出となることでしょう。子どもたちのために今できることを、皆さんが共に整えてくださることに心から感謝いたします。子どもたちと共に暑さを乗り切っていきましょう。

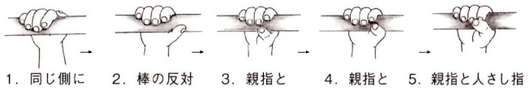
園　長

赤ちゃんの時のおんぶで、体幹が出来ていくようです！

イラストで見る運動発達の順序



握りの発達



1．同じ側に５本の指があり対向しない
2．棒の反対側に親指が回る
3．親指と中指が対向する
4．親指と人差し指が対向する
5．親指と人さし指が対向したうえで、親指に力が入り親指を曲げる段階

コラム③　移動する時は「おんぶ」で

<おんぶひも>

次のような効果があります。
① 母親と赤ちゃんの進行方向が同じです。
② 赤ちゃんの胸が圧迫されるので深く呼吸をするようになり、呼吸器系が育ちます。
③ 赤ちゃんの背筋が伸びて姿勢が良く股関節も開きます。
④ 母親と同じ方向で物を見て同じものに共感できます。
⑤ 母親が転んでも赤ちゃんはケガをしにくいです。

<抱っこひも>（抱っこの補助に使うものです）

歩くと次のような心配があります。
① 赤ちゃんの体と進行方向が逆で、赤ちゃんの脳が混乱します。
② 赤ちゃんの背中が丸まり易く、母親の腰にも負担がかかります。
③ 赤ちゃんが指差ししても気付きにくいです。
④ 母親が転ぶと赤ちゃんが怪我をし易いです。

<スリング（抱き帯）>

次のような心配があります。
① 赤ちゃんの背中が丸くなってしまいます。
② 母親の腰にも負担がかかります。
③ 赤ちゃんの視界が狭くなります。
④ 母親が転ぶと赤ちゃんが怪我をし易いです。
⑤ 赤ちゃんが手を自由に動かせません。